

平成28年9月：第400回 大野市議会定例会

一般質問 9月12日（月） 午前

質問者	質問方式	質問概要
<p style="text-align: center;">梅 林</p> <p style="text-align: center;">（創生おおの）</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p><b>1 健全で柔軟な財政運営について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後もハード事業が目白押しだが、市の財政は大丈夫なのか。</li> <li>○ 合併算定替終了後の財政運営をどのように行っていくのか。</li> </ul>
		<p><b>2 市の目指す教育と学校再編計画（案）について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 再編の緊急性について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校の2段階再編から同時再編とする根拠</li> <li>・ 新校舎建設候補地を平成29年度中に決定する根拠</li> </ul> </li> <li>○ まちづくりとの整合性について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校再編計画（案）と定住・移住</li> <li>・ 学校再編計画（案）と地域防災</li> <li>・ 健全な財政運営と新築3校舎の根拠</li> </ul> </li> <li>○ 教育の本質について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合教育会議とは。</li> <li>・ 「主体的に多様な人々と協働する力」の育成とは。</li> <li>・ 通学環境と子どもの発達の見解</li> </ul> </li> </ul>

質問者	質問方式	質問概要
堀田 (立志会)	一括質問・答弁方式	<p><b>1 地震や水害など大災害への対応について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 熊本地震の課題と検証結果をもとに、大野市の防災計画の見直しを行っていくのか。</li> <li>○ 高齢者施設や企業などの組織の避難訓練の現状と今後の取り組みは。</li> <li>○ 大規模災害に対応した「防災機能」を導入した道の駅「(仮称)結の故郷」と大野市防災拠点エリアとのすみ分けは。</li> <li>○ 自主防災組織の現状と普通救命講習受講率は。</li> <li>○ 大野市の防災士の資格取得の現状は。また、防災士の活動を支援しては。</li> <li>○ 大野市の指定・予備・二次・福祉それぞれの避難所施設についての耐震強度は。</li> <li>○ 休日・夜間に災害が発生した場合、施設の鍵や、設備の利用など近隣の住民との協定締結や管理運営マニュアルは。</li> <li>○ 拠点避難所として指定されていない集会所に対しての耐震診断は。</li> </ul>
		<p><b>2 インバウンドの推進について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外国人観光客数は。</li> <li>○ 外国人観光客を呼び込む観光資源は。また、その理由と根拠は。</li> <li>○ ターゲットとする国の消費行動等の特徴を分析し、サービスや商品開発などの強化策に取り組んでは。</li> <li>○ 英語やターゲットとする国の言語によるホームページを開設しては。また、滞在中に利用できるスマートフォン対応は。</li> </ul>
		<p><b>3 個人版並びに企業版ふるさと納税について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ふるさと納税の目的である「財源確保(増収効果)」「地域の産業・観光振興」「PR効果」の3点について、優先順位は。</li> <li>○ ふるさと納税額に対し、返礼品に掛かる経費は。</li> <li>○ 返礼品以外にも広報経費や発送代等の諸経費などが掛かると思うが年間の収支は。</li> <li>○ 今後の企業版ふるさと納税制度の活用方針と、どのような事業を予定しているのか。</li> </ul>

質問者	質問方式	質問概要
<p>野村</p> <p>（日本共産党大野市議団）</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p><b>1 小中学校再編について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 再編計画（案）の市民への周知方法はどのように行うのか。 （HP以外に何か考えているのか）</li> <li>○ 計画案を市民に議論し理解してもらうために何か考えているのか。 （例えば、説明会では、このような意見が出されましたが市民の皆さんの意見をお待ちしておりますとお知らせするとか）</li> <li>○ 10カ所で行われる説明会はどのような内容なのか。 （地区の意向は尊重するのか）</li> <li>○ 教育委員会の市民に対する姿勢に疑問を感じる。今後、どのように向き合っていくのか。 （強引に進めているように見えるが、市民・地域の意向によっては、計画案を変更する余地はあるのか）</li> <li>○ 再編後の財政はどの程度削減できるのか。 （項目・何がどのくらい削減できるのか）</li> <li>○ 学校再編と地域振興の関係をどのように捉えているのか。 （地域が衰退するのではないのか）</li> <li>○ 今後の再編議論と決定プロセスについてどのように考えているのか。 （いつ決定するのか）</li> </ul>

質問者	質問方式	質問概要																		
廣田 (立志会)	一問一答方式	<p><b>1 「大野へかえろう」事業の現状と今後の展開について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大野ポスター展、大野人の講演、大野へかえろう楽曲などを展開しているがそれぞれの事業の評価について聞きたい。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリングやアンケート等で、若者や家族、事業所など関わった方々の評価を得ているのであれば教えてほしい。</li> <li>・継続される事業、今後展開を予定される事業はあるのか聞きたい。</li> </ul> </li> <li>○ 帰郷後の若者に対する事業と現状について聞きたい。</li> <li>○ 「大野へかえろう」事業をきっかけに、若者たちによる大野市の課題提起や政策立案など意見交換や議論する場を設けてはいかがかご所見を伺いたい。</li> </ul>																		
		<p><b>2 18歳選挙権について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大野市における平成28年7月10日執行 第24回参議院議員通常選挙の投票率は下図のとおりであったが、結果についての考えと、若者たちの主権者としての自覚、そして政治への関わり方について、どのように考えるかお伺いしたい。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="480 1088 1214 1337"> <thead> <tr> <th>年齢別</th> <th>大野市</th> <th>福井県</th> <th>全国平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳</td> <td>46.54%</td> <td>48.10% ⑬</td> <td>51.17%</td> </tr> <tr> <td>19歳</td> <td>37.50%</td> <td>36.24% ⑧</td> <td>39.66%</td> </tr> <tr> <td>18歳+19歳</td> <td>42.01%</td> <td>42.19% ⑪</td> <td>45.45%</td> </tr> <tr> <td>全年齢</td> <td>57.68%</td> <td>56.50% ⑫</td> <td>54.70%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">○内は福井県17市町中の順位</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 若いときに選挙に行かなかった世代は、その後の投票率も低迷すると言われているが、今後の対策についてお伺いしたい。</li> </ul>	年齢別	大野市	福井県	全国平均	18歳	46.54%	48.10% ⑬	51.17%	19歳	37.50%	36.24% ⑧	39.66%	18歳+19歳	42.01%	42.19% ⑪	45.45%	全年齢	57.68%
年齢別	大野市	福井県	全国平均																	
18歳	46.54%	48.10% ⑬	51.17%																	
19歳	37.50%	36.24% ⑧	39.66%																	
18歳+19歳	42.01%	42.19% ⑪	45.45%																	
全年齢	57.68%	56.50% ⑫	54.70%																	

質問者	質問方式	質問概要
<p style="text-align: center;">松田 (創生おおの)</p>	<p style="text-align: center;">一問一答方式</p>	<p><b>1 大野市小中学校再編計画（案）関連について</b></p> <p>教育は国家 100 年の計と言われるように、教育は最も重要であり将来を見据えてじっくり考え、取り組むべきものである。</p> <p>今回の一連の経過を見れば、学校の適正規模と切磋琢磨の環境を至上におき、再編計画を進めてきた。</p> <p>市民に十分に理解が得られない中、今回の計画案では中学校が 1 校に変更になり、小学校 2 校とし、全て新築にするという案に、市民の理解がますます得られなくなるのではないかと不安を覚える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 岡田市長は、総合教育会議委員長として再編計画策定に関わられ、中学校 1 校新築、小学校 2 校新築とする計画案を出された。市長は、どのような教育の長期ビジョンで、このような計画案を出されたのかお伺いする。</li> <li>○ 新庁舎をはじめ、今回の小中学校 3 校の新築と文化会館の新築計画など、これからの大野市の財政の健全化に対し、将来不安に思う市民が多くなっている。これらの学校新築が財政に及ぼす影響について、健全化判断指標の実質公債費比率と将来負担比率の観点で説明を求める。</li> </ul>

一般質問

9月13日（火） 午前

質問者	質問方式	質問概要
<p style="text-align: center;">山崎 (新生おおの)</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p><b>1 公共施設再編計画について</b></p>
		<p>○ 現在までの進捗状況と、これからの市としての方針をお聞きしたい。</p>
		<p><b>2 大野市小中学校再編計画（案）について</b></p>
<p>○ 大野市が目指す学校教育についてお聞きしたい。 ○ 児童・生徒のより良い教育環境を目指しての計画(案)であると思われるが、これまでの経緯とこれからの方針についてお聞きしたい。</p>		
<p><b>3 福井しあわせ元気国体（プレ大会を含む）について</b></p>		
<p>○ 県との連携をどのように行っているのかお聞きしたい。 ○ 大野市の魅力を発信する絶好の機会であると思うが、どのように考えられているのかお聞きしたい。 ○ 市民への周知をどのように行っているのかお聞きしたい。 ○ 市職員の関心度をどのように捉えているのかお聞きしたい。 ○ ボランティアの確保・育成をどのように考えているのかお聞きしたい。</p>		
<p style="text-align: center;">高田 (創生おおの)</p>	<p>一問一答方式</p>	<p><b>1 元気プランに基づく施策について</b></p>
		<p>○ 三期折り返しをされた岡田市長の元気プランに基づく施策の成果をお尋ねする。</p>
		<p><b>2 指定管理者制度について</b></p>
<p>○ 指定管理者制度の運用にあたり、どのような理念をお持ちかお尋ねする。 ○ 現状と管理についてお尋ねする。 ○ 業績/成果をお尋ねする。</p>		
<p><b>3 子どもの貧困について</b></p>		
<p>○ 市としての「子どもの貧困」の貧困認識をお尋ねする。 ○ 現状をお尋ねする。</p>		

一般質問

9月13日（火） 午後

質問者	質問方式	質問概要
<p style="text-align: center;">栄  (日本共産党大野市議団)</p>	<p style="text-align: center;">一括質問・答弁方式</p>	<p><b>1 TPP協定の批准を国会で行わないよう求める自治体の役割は</b></p> <p>1 あると思うか。</p> <p>2 ないと思うか。</p> <p>3 様子見がよいと思うか。</p> <p>4 批准推進を求めた方がよいと思うか。</p>
		<p><b>2 大野市小中学校再編計画（案）について</b></p> <p>○ 現在行われている学校教育、それを司っている教育委員会ではそこに確信をお持ちなのかどうか。</p> <p>1 基本となる考え方</p> <p>①児童・生徒の教育環境の改善を図る。</p> <p>②各学校で進めてきた特色ある教育を、できる限り引き継ぐ。</p> <p>③再編に向けた準備などについて、再編推進協議会において協議して決定する。</p> <p>○再編計画作成をなぜ急ぐか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
兼井 (創生おおの)	一問一答方式	<p><b>1 大野市小中学校再編計画(案)について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 素案と今回の計画案で変更された点と、その経緯は。</li> <li>○ 素案時に40回開催した説明会等でいただいた意見を、どのような形で反映させた計画案か。また、今後の計画案の説明会等の開催の意図と予定開催数は。</li> <li>○ 8月29日に行われた区長連合会、小中学校校長会、PTA連合会への説明時、どのような質疑応答が行われたのか。</li> <li>○ 素案時の説明会では、参加者からの意見や質問は受け止めるのみだったが、今回の計画案の説明会やパブリックコメントでの意見や質問に対しては、どのような対応を行うのか。「計画案の通り進めるので了承してください」という一方通行の説明会なのか。</li> <li>○ 小中学校再編の検討は、児童・生徒の教育条件の改善の観点を中心に進めることは当然だが、小中学校は各地域のコミュニティーの核としての性格も持ち、まちづくりの在り方と切り離すことができない。              具体的な検討は学校が持つ多様な機能にも留意し、児童・生徒の保護者や就学前の子どもの保護者の声を重視しつつ、地域住民の十分な理解と協力を得られるように、「地域とともにある学校づくり」の視点を踏まえた丁寧な議論が必要だと考えるが、どのように実践していくのか。</li> </ul>
		<p><b>2 重点道の駅「(仮称)結の故郷」について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業費、維持管理経費、解体廃棄のコスト等のライフサイクルコスト、予想来場客数・売り上げ規模・1人当たりの客単価・雇用者数等は。</li> <li>○ どのような属性の方が、どこから、どのような移動手段で来られて、どのような商品やサービスを購入していただく戦略か。</li> <li>○ 具体的なシャトルバスとレンタサイクルの予想利用者像と利用者数、農林業体験等への周回性を促す工夫、観光客を市内へ誘致する工夫は。</li> <li>○ 「まるごと道の駅ビジョンの実現に向けた空間コンセプトとターゲット」として、「昭和時代に幼少時代を過ごした方とその家族+外国人」と書かれているが、全方位型・全人類をターゲットにするのか。ターゲットを絞る意味と重要性についてどのように考えているのか。</li> <li>○ 補正予算案で、道の駅の指定管理予定者を選定するための委員及び応募者に対する謝礼費用として「まるごと道の駅」拠点整備事業110万円が計上されている。ターゲットの選定がその後のビジネスの成果に大きく影響するといわれる中、そのターゲットによって選定される委員の専門性も変わるべきだと考えるがどうか。また、どのような委員を選定されるのか。</li> </ul>
		<p><b>3 鳥獣害対策について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大野市鳥獣被害防止計画(平成26~28年度)の成果は。また、捕獲数の増加によって被害額は減少しているのか。</li> <li>○ 被害対策として、捕獲、被害防除、生息環境管理(棲み分け)があるが、最も有効な対策は。</li> <li>○ 被害防除、生息環境管理(棲み分け)対策を他人事ではなく、集落ぐるみによる対策を早急に、強力に進めるべきではないか。</li> </ul>